

言葉

ことば

岸 恵子

きし けいこ

言葉というものは不思議な生きもので、時代によって大きく変化するし、使う人によっては正しくいねいな言い廻しをしているのに、なんとなく下品な卑しさを感じることもある。逆にかなり乱暴な言葉を連ねているのに、そこに或るリズムやユーモアがあると聴く人に清々しいところよさを与えたりもする。こんなことを言うのは、私が女優であり、物を書く人間であるからかも知れない。

とは言え、これはあくまでも自国語をあやつる時のみの贅沢な願望であり、外国語となると、あやつるなどという思いあがりも尻つぼみに消えてしまう。

母国で暮らした年月より、パリで過ごした歲月の方が長い私にとって、フランス語をフランス人のように話す、ということは悲願であったし、それなりの努力もした。

四十年経った今、それが見果てぬ夢であったと覚る。

一つの国の言葉には、その国の長きにわたって培われたエスプリや、可笑しみや、毒や華が複雑に宿っている。

雨風の匂いや、土の匂い、空気にひそむその国独特の気配のようなもの……それはそこに生まれ育った人のみがかぎ取ることのできる、言霊のようなものかもしれない。

ま、そんなにむづかしいことを言う前に、私が素直に脱帽しなければならぬのは、たとえば東欧の、いわゆ

る小国といわれる諸国の人々は、数カ国語をこなし、ここ十年ほど日本語の上手い若者が急増していることである。「30年の物語」という短編集の中で書いたことなのだが、もう三十七年もの昔、「人間の顔をした社会主義」を標榜してチェコに起った「プラハの春」という革命の最中に町で出逢った二人の学生の語学力に、私は息を呑んで驚いた。

「二人ともどうしてそんなに英語やフランス語がお上手なの？」

「ソ連やアメリカ、フランスや日本とも違うんです。チェコ語だけ話していればいいというには、ぼくらの国は小さくて弱いんです」

含蓄のある言葉である。時は流れ、今や目的こそちがうがアメリカ人やフランス人の中にも日本語の達者な人が増えた。その中の一人が或る政治家の演説を聴いて、「内容がまるっきりくそだった。言葉だけたくさん並べて意味がカラボ」「あ、つまり糞じゃなくて空疎。カラボじゃなくて空っぽ」と私は笑いながら訂正した。

こうした発音上の間違いは珍しくない。空疎も空想も、「くそ」になる。言葉はその意味が、ちゃんと相手に伝わったときこそ価値のあるものだから、私はうるさがられても正しい発音を教えて上げたい。私の貧弱なフランス語が少しはましなものになる手助けをしてくれる人がほしいな、と思う願いと同じである。

(女優)

■ 表紙エッセイ 言葉 岸 恵子 (女優)	
■ KC (関西国際センター) 研修生の Nippon リポート 第 3 回	3
日本のアニメを知りたかったら	
■ JF 日本語関連事業紹介	4
インドネシアの専門高校観光部門 観光・サービス業務専攻用日本語教科書『インドネシアへようこそ』の開発 ジャカルタ日本文化センター元日本語教育専門家 山下美紀	
■ 授業のヒント	6
すぐに使える言語ゲーム	
■ 新聞・雑誌から見る現代日本 第21回	8
もったいない	
■ 本ばこ (新刊教材・図書紹介)	11
■ 日本語・日本語教育を研究する 第 27 回	14
認知心理学と日本語学習指導 広島大学大学院教育学研究科教授 森 敏昭	
■ 文法を楽しく!! 第 3 回	16
「他動詞・自動詞」(2)	
■ にほんごハローワーク 第 3 回	18
語学を続けるには、まず心のつながりを作ることです シュテファニー・ゼルマー さん 愛知県犬山市役所 国際交流員 (出身:ドイツ) 「にほんごハローワーク」は、概要版を本誌と PDF で、詳細版を HTML で掲載しています。	

On the Web http://www.jpf.go.jp/j/japan_j/publish/tsushin/index.html

以下の記事は JF のウェブサイトのみにてご覧になれます。

- | | |
|--|--|
| ■ 授業に役立つホームページ 第 12 回
NHK デジタル教材 | ■ 海外日本語教育レポート 第 10 回
モンゴルの初・中等教育における日本語教育
村上吉文(国際交流基金派遣専門家(モンゴル日本センター)) |
|--|--|

※本誌で、ルビが文字の下に付いているのは、紙や物差しなどでルビを隠して、漢字の読みの練習ができるようにするためです。

『2003 年海外日本語教育機関調査』

『通信』第 50 号でも速報で紹介した 2003 年海外日本語教育機関調査の結果が『海外の日本語教育の現状－日本語教育機関調査・2003 年』(4,800 円 (税込)／発売元・凡人社)として刊行されました。ウェブサイト http://www.jpf.go.jp/j/japan_j/oversea/survey.html とあわせ、ご利用ください。



編集部から

このたび、縁あって 10 年ぶりに『日本語教育通信』を担当することになりました。再度企画・編集するにあたって、この 10 年間のインターネットと電子メールの普及によって、日本語教育をとりまく環境や『通信』の内容が大きく変わっていることを実感しました。

前回『通信』の担当となった 95 年頃は、既に仕事でパソコンを使っていたが、インターネットはまだ利用が一部の方に限られていました。編集部にいただく読者の皆さんからの感想やご意見も専らお手紙でした。くしくも、この年日本にもウィンドウズ 95 が登場。これをきっかけに普通家庭にもパソコンが普及し、携帯電話を持つのも当たり前になって、今は手紙を書くよりずっと気軽に携帯電話で「メールする」方が多くなりました。編集部への連絡や照会も、断然電子メールでいただく方が多いです。

この間、『通信』もこの電子化の流れに順応しています。第 28 号(1997 年)からは、全ての記事を基金ホームページから PDF ファイルで閲覧できます。さらに、第 51 号(2005 年)からは、「海外レポート」、「授業で役立つホームページ」のコーナーは、冊子体の『通信』から離れて、ウェブサイト上での内容を充実させています。

その一方で、第 13 号(1993 年)から 12 年以上続いている「授業のヒント」等のコーナーは、時代の変化の中で変わらず好評を博しています。こんなに日本語を教える環境が変わっても、教室活動の工夫はいつも求められているのだと感じます。

今、『通信』での情報提供のありかたも過渡期にあります。これからもよりよい日本語教育の情報交流のために、紙媒体にこだわらず、かといってインターネットに頼りすぎず、より柔軟なスタイルで読者の皆さんの要請に応じていきたいと思っておりますので、どうぞご意見をお寄せください。(MI)

表紙エッセイプロフィール

岸 恵子 (きし けいこ)

女優、元国連人口基金親善大使。1951 年に『我が家は楽し』で映画デビュー後、映画、テレビドラマ、ドキュメンタリーの多数の作品に出演、01 年『かあちゃん』で第 25 回日本アカデミー賞最優秀主演女優賞等を受賞。主な著作に 83 年『巴里の空はあかね雲』(新潮社、文芸大賞エッセイ賞受賞)、94 年『ベラルーシの林檎』(朝日新聞社、日本エッセイストクラブ賞受賞)、04 年、初の小説『風が見ていた(上下巻)』(新潮社)等があり、最近刊は 05 年の『私の人生ア・ラ・カルト』(講談社)。02 年にフランス芸術文化勲章オフィシエ(フランス)、04 年には旭日小綬章を受賞。

KC研修生の Nipponリポート

(関西国際センター)

第3回

日本のアニメを
知りたかったら

このコーナーでは、関西国際センターの日本語研修に参加している
研修生が研修を通して発見した **Nippon** についてリポートします。



「研究者・大学院生日本語研修（8ヶ月コース）」のルケレ・ダビッドさん（フランス）は、「日本のアニメ」について研究しています。研究活動のために日本で記念館、専門店、図書館などいろいろな場所を訪れたので、皆さんに紹介します。

◀手塚治虫記念館を訪問しました（展示内容は期間によって異なります）。

日本のアニメ・まんがが文化の歴史や情報を知りたかったので、いろいろなところへ行きました。



手塚治虫記念館

手塚治虫のまんが本や資料、ビデオなどがたくさんあります。



アニメショップ

東京の秋葉原や大阪のんでんでんタウンにはアニメショップがたくさんあります。



東京国立近代美術館フィルムセンター

日本や外国の映画、アニメの資料があります。

アニメショップについて、もう少し調べてみました。

どんなところですか。

まんが本やビデオをたくさん売っています。



「まんだらけ」の店内

フランスにもアニメショップがありますが、日本のほうが大きいし、品物の種類もとても多いのでびっくりしました。



どんな人がいますか。

お客は20代の若い人が多いです。店員はアニメのファッションをしています。



ルケレ・ダビッド

日本のアニメやまんがは、大人も楽しむことができるし、どの国の人も共感（sympathy）できると思います。なぜなら、ただおもしろいだけではなく、人の考え方や生き方について書いてあるものがとても多いからです。これからも、日本のアニメやまんがについて、もっと深く調べていきたいと思っています。

▽ 日本のアニメやまんがについてもっと知りたい人は下の URL を見てください。

TezukaOsamu @ World (日本語/英語) <http://www.tezuka.jp>

日本アニメーション公式ホームページ (日本語) <http://www.nippon-animation.co.jp/new/frame.htm>

まんだらけ (英語) <http://www.nipponanimation.com/>

<http://www.mandarake.co.jp>

JF日本語関連事業紹介

にほんごかんれんじぎょうしょうかい

インドネシアの専門高校観光部門

せんもんこうこうかんこうぶもん

観光・サービス業務専攻用日本語教科書『インドネシアへようこそ』の開発

かんこうしぎょうむせんこうようにほんごきょうかしょかいぱつ

ジャカルタ日本文化センター元日本語教育専門家 山下美紀
にほんぶんか もとにほんごきょういくせんもんか やましたみき

<背景>

はいけい

1. インドネシアの専門高校と日本語

せんもんこうこうにほんご

インドネシアには普通高校、宗教高校、専門高校の3種類がある。専門高校は、卒業後社会に出てすぐに使えるような専門知識や技術を身に付けるための高校である。専門高校には農林漁業、工業技術、ビジネス・マネジメント、社会福祉、観光、ホテル、芸術・工芸などの分野がある。専門高校は国家教育省専門中等教育局が統括しており、同局がカリキュラム作成もを行っている。

ナショナル・カリキュラムでは英語が第一外国語として定められており、第二外国語は原則として日本語・ドイツ語・フランス語・中国語であり、第二外国語が必須科目とされているのは、観光部門観光・サービス業務専攻の学生のみである。なお、学校裁量で追加科目や課外活動として他専攻であっても日本語を習うこともできる。

2. 観光・サービス業務専攻用日本語教科書の作成

かんこうしぎょうむせんこうようにほんごきょうかしょさくせい

インドネシアの高校では指定教科書はなく、各学校及び教師の裁量で決めている。専門高校の観光・サービス業務専攻では、これまではその目的に適した教材がなく、各教師が自主教材や市販されている日本語教科書を使用して授業を行っていた。しかし、教員の日本語力があまり高くなく、コミュニケーションな教授法を学んだ経験があまりないため、目的に即した授業運営が難しい、多忙であるために教材開発に時間が割けないなどの問題が見られた。それらの問題を解決するために、経験の浅い教師や日本語力のあまり高くない教師でもすぐに使え、効果的な学習が望める教材が必要とされていた。

そこで、国際交流基金ジャカルタ日本文化センターでは、国家教育省専門中等教育局との共催で、2000年に、まずシラバスの開発を行い、続いてシラバスに基づく会話練習を取り入れた素材集の作成を行った。その後、素材集をもとに2002年3月より本格的な教材作成に着手し、2004年に試用版が完成した。そして『2004年カリキュラム』が発表されたため、地域の専門高校教師及びジュニア専門家^{*}からのフィードバックと『2004年カリキュラム』の変更点を加え、2005年3月完成版が出来上がった。

作業手順としては、グループ内で検討したものを全体会議に持ち寄って再度検討するという方法を取った。グループ内での作業は主に専門高校の教師が中心になって進め、日本人講師はアドバイザー的な立場で関わった。

<教科書について>

きょうかしょ

本教科書は『2004年カリキュラム』準拠である。語彙及び文法はほとんど『日本語能力試験』4級レベルの学習項目である。本教科書は持ち運びのしやすいB5版で本冊1と本冊2に分かれている。本冊1（全104ページ）はローマ字表記、本冊2（全120ページ）はかな表記である。他に、音声テープ1本がある。



*国際交流基金が海外に派遣している若手の日本語教育専門家
こくさいこうりゅうきんかいかいはいけんわかてにほんごきょういくせんもんか

1. 構成

- ① 導入＜Pengantar＞：課のテーマについて教師が生徒と話し合っ、場面や内容をイメージさせるための質問がある。
- ② 基本会話＜Percakapan Inti＞：観光の際に実際に会える場面での会話の例
- ③ 基本練習＜Latihan Dasar＞：新出語彙・文型の練習
- ④ 会話練習＜Latihan Percakapan＞：基本練習で学んだ語彙・文型を用いた会話練習。代入練習ができるようになっていいる。またロールプレイカードや質問表を学生が作り、クラス内で練習するための指示もついている。
- ⑤ やってみましょう（確認問題）＜Mari kita coba＞：本冊のうしろのほうに解答がのっているの、宿題にしたり、学生が自宅で学習したりすることができる。

2. 特徴

(1) 授業例つき

導入から会話練習までの授業の進め方が細かく説明されているので、教授経験の浅い教師や日本語力のあまり高くない教師でも使える。

(2) 観光の際に実際に会える場面の会話

各課に目標となる会話があり、自己紹介から始まり、客の出迎え、チェックイン、ツアーの予約、ツアー中の説明、空港での見送りというように旅行日程に沿って場面が進行する。

(3) 課のまとめ

各課の最後に、その課のまとめとなる確認問題がついているため、ひとりでも復習できる。



SMK Binantara 専門高校の授業風景

3. 特に工夫した点 一わかりやすい学習目標一

- 各課のはじめに導入・基本会話があり、何のために学習するのか、学習後にどんなことができるようになるのかが学習者及び教師に理解・意識させやすくなっている。
- 学習意欲を高めるため、学習目標が理解しやすく、楽しく学習できるよう、会話練習には必ず場面設定をつけ、練習の仕方の指示もできるだけわかりやすくするよう心がけた。また会話練習で使用するタスクシートとなる表などの例もつけた。



授業では「インドネシアへようこそ」が使われている

4. 使用状況

2005年7月の新年度より使用を開始した。2004年に完成した試用版はインドネシア各地の観光科のある専門高校に配布されたが、本教科書はインドネシア国内の書店にて販売されている。2005年5月現在、ジャカルタ日本文化センターが把握している日本語の授業を行っている専門高校の数は、ジュニア専門家が派遣されている地域で約120校である。ジュニア専門家が派遣されていない地域は専門高校（観光サービス専攻）がない、あるいは非常に少ないため、本教科書の使用が見込まれるのは全国規模で見積もっても最大130校程度であろう。

これまで試用版も含めて使用した教師からは、「観光場面で実際にある会話があって役に立つ」「文法項目が学習しやすく並べられている」「教科書の流れにそってそのまま教えていけばよく、教師にとって、使いやすい」などの声が上がっている。今後、各地域の教師会で行われる勉強会で本教科書の使用方法の説明・模擬授業などを通し、本教科書の普及を図る。また書店で販売されることにより、専門高校のみならず、観光コースのある大学や民間日本語学校などでの使用も考えられる。

☆ 授業のヒント

今回は、ルールが簡単で、さまざまな学習項目に応用でき、準備に時間のかからない初級レベルのゲームを紹介します。

テーマ すぐに使える言語ゲーム

目的 もくてき
ゲームをしながら、日本語を楽しく使う。
学習者のタイプ がくしゅうしゃ
初級 しよきゅう
クラス的人数 にんずう
何人でも なんにん
準備するもの じゆんぶ
教室にあるもの。黒板、ノート、紙など。

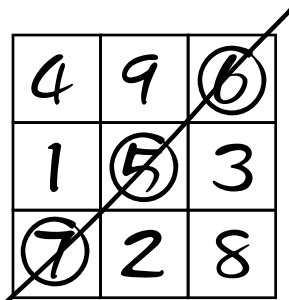
ゲームは「競争」を作り出すことによって、楽しみながら習った学習項目を何回も練習させることができます。さらに、学習者をリラックスさせ、単調になりがちな授業を活性化することができるので、学習者の集中力と学習意欲を高め、全体の学習効率をよくするという長所もあります。ゲームを成功させるコツは、「複雑でないルール」「ルールを完全に理解させる」「ルールを守らせる」ことです。

◆ビンゴ・ゲーム

単語や文型などを耳で聞いて、すぐに理解できるようにするための練習です。

<数のビンゴ>

- ①学習者に右の図のような九つのますをノートに書かせます。
- ②学習者は、1～9までの数字を好きなます目の一つずつ書き入れます。
- ③教師は順番を決めないで数字を言います。学習者は言われた数字に○をつけていきます。



- ④縦、横、斜めのどこか1列に○が三つ並んだら「ビンゴ」と言います（図は5、6、7が斜めに並んだ場合）。

- 合)。
- ⑤「ビンゴ」と言った人は並んだ数字を言います。正しく、一番早く「ビンゴ」と言った人が勝ちです。

留意点

- 数を言うときに、順番どおりに言わない、一度言った数をもう一度言わないようにしましょう。

応用

- 数のビンゴは、5、3、8…と数字を日本語で読むだけでなく、日にちの言い方を習った後なら、五日、三日…、と言って○をつけさせます。日にちだけでなく、他の助数詞をつけて言うこともできます。
- 数字をたくさん練習させたいときは、4×4の16のます目にするといいでしょう。

<動詞の活用形のビンゴ>

- ①教師は黒板に、学習者が学習した動詞を九つ以上書きます。このとき、マス形か辞書形で書くようにします。
- ②学習者は①の動詞から九つ選んで、好きなます目に書きます。
- ③教師は動詞のテ形を言います。学習者はテ形を聞いて、ます目の中からその動詞を探して○をつけます。あとは、数のビンゴと同じです。

留意点

- 「着る」と「来る」、「行く」と「言う」のように、テ形が「きて」、「いて」と同じ形になる動詞があるので気をつけてください。
- 黒板に書く言葉が九つだとゲームがすぐ終わってしまいますから、九つ以上にしましょう。

応用

- テ形だけでなく、さまざまな活用形でできます。また、「～てください」など文で言うやり方もあります。
- 食べ物、飲み物、動物、スポーツなど、学習者の好きなもの名詞を選んで黒板に書きます。学習者はその中から好きなものを選んでます目に書き入れます。学習者が順番に「私は～が好きです」と言い、ビンゴ・ゲームを進めます。学習者が文型を言う練習にもなります。

◆私は誰でしょう

学習者が書いた短い作文を聞いて、誰が書いたのかをあてるゲームです。

- ①学習者に何も書いていない紙(=白紙)を配り、テー

公園を散歩しました。
花がきれいでした。

マを与えて作文を書かせます。例えば、「週末したこと、どうだったか」を書くように言います(上図)。そのとき、名前を書かないように言います。

- ②書き終わったら教師は紙を集めて、紙に書いてある文を読みます。
③学習者は、教師が読む作文を聞いて、誰の作文だと思ふかノートに名前を書いておきます。
④たくさんあてるのできた人が勝ちです。

留意点

- 書かせる作文のテーマはレベルによってさまざまなのが考えられます。趣味や好きなことなど、習った語彙や文型を使って2~3文程度の作文ができる身近な話題を選んでください。
- クラスの人数が多い場合は、クラスをいくつかのグループに分けて、チーム対抗にしてもいいです。
- 教師が作文を読んでいるとき、その作文を書いた人は、自分が書いたと言っははいけません。

◆パートナー探し

カードに書いてある情報(条件)を使って会話をしながら、パートナーを探すゲームです。

- ①次のような条件カードをそれぞれ2枚ずつ準備します。

映画を見に行きます えいが み い	サッカーをします さくかーをし
図書館で勉強します としょかん べんきょう	富士山に登ります ふじさん のぼ
プールで泳ぎます およ	CDを買いに行きます か い

- ②学習者に一人1枚ずつ条件カードを渡します。
③学習者は渡されたカードを見て次のような会話をしながら、同じカードを持っている人を探します。

このコーナーの担当者：中村雅子、阿部洋子(日本語国際センター専任講師)
読者の皆さんからのアイデア、成功例、失敗談などぜひお寄せください。

A: Bさん、日曜日に映画を見に行きませんか。
B: すみません、映画はちょっと…(映画以外のカードを持っている)。
A: そうですか。残念です。

A: Cさん、日曜日に映画を見に行きませんか。
C: いいですね。行きましょう(映画のカードを持っている)。

- ④同じカードを持っている人を見つけたら、黒板に「日曜日に〜は〜します」と書きます。
⑤④まで速く正確にできたペアの勝ちです。

留意点

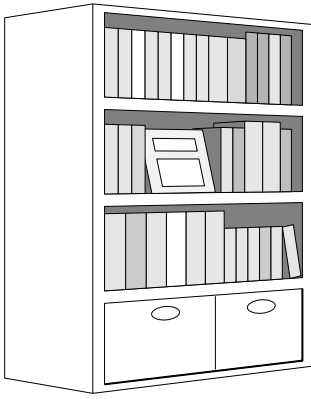
- 条件カードは、相手に見せてはいけません。
- 条件カードはクラスの人数の半分の種類を準備します。16人なら8種類準備します。大人数のクラスや、学習者が自由に動き回りにくい教室の場合は、いくつかのグループに分けたほうがいいです。
- 速さだけを競うと、会話をきちんとと言わない学習者が出るので、文を言わない人に罰を与えるようにします。また、速さを競うのではなく、次の活動のペアを作ったりすることを目的にするのもいいです。

応用

- 教師が条件を与えるのではなく、学習者に白紙を渡して、自由に条件を書かせてもいいです。
- 条件カードを配らないで、全部の条件を教師が黒板に書きます。学習者はその中から好きなものを三つ選んでノートに書き、それを条件として同じようにパートナーを探します。この場合、パートナーは複数いるかもしれないので、たくさんのパートナーを見つけた人を勝ちにします。
- 他にもいろいろな文型や表現で練習できます。「日時・言い方」で予定の合う人を探す、「〜でもいいですか」の文型でルームメイトを探す、「可能形・可能動詞」で就職の面接をして条件に合う仕事/従業員を探す、趣味や習慣を条件にして結婚相手を探すなど。

参考文献

- 『日本語教育におけるコミュニケーション・アプローチ』岡崎敏雄・岡崎暉(1990) 凡人社
『教科書を作ろう(改訂版)』(2001) 国際交流基金日本語国際センター
『クラス活動集101』高橋美和子・平井悦子・三輪さち子(1994) スリーエーネットワーク



本ばこ

—新刊教材・図書紹介—

「日本語の教材や図書に関する新しい情報がほしい」という海外の先生方の声をよく聞きます。このコーナーでは、最近出版された日本語教材や参考書を中心に紹介していきます。誌面の制約上、一回に多くの本を紹介できませんが、「海外の先生にとって使いやすい教材」「授業や研究の役に立つ本」、また、「知っていると便利な図書・資料」などを取り上げます。

※データ凡例 1 著者 2 出版社 3 刊行年月 4 ISBN 5 判型・ページ数 6 定価 7 その他

「教える人のための文法」解説書

『初級日本語文法と教え方のポイント』



データ

1 市川保子 2 スリーエーネットワーク (〒101-0064 東京都千代田区猿樂町2-6-3 (松栄ビル))
TEL.03-3292-5751 FAX.03-3292-6195 URL.
www.3anet.co.jp 3 2005年4月11日 4 4-88319-336-5 5 A5判462ページ 6 2,100円

からベテランの教師まで様々な段階の教師が参考になることができます。

本書では、日本語教育の初級レベルで扱われる文法項目の中から69項目を取り上げています。文法項目は、一般の初級教科書の提出順にほぼ沿って並べてありますが、どの項目からでも読み始めることができます。

各文法項目の解説の構成は、「会話文」「学習者」がどこが難しいか、よく出る質問「学習者の誤用の例」「説明」「指導法あれこれ」「指導のポイント」の順になっています。

具体的には、まず「会話文」で、取り上げる文法項目が実際にどのような会話文で使われているのかが、自然に近い会話の流れの中で紹介されます。次に、学習者がよくする質問や困難に感じる点が紹介され、さらに学習者の実際の誤用例が提示されます。こうした流れの中で、教師として特に考えなければならないポイントが明らかにされます。

続く「説明」では、各文法項目についての意

味と用法の説明がわかりやすく簡潔に解説されています。前述の学習者の質問への回答が得られるとともに、

文法の知識を整理することができます。

▽学習者の質問や誤用から文法を考える

本書は日本語を教える人のために書かれた文法解説書です。これまで日本語教師のための文法解説書には、日本語研究に基づいた詳細な解説書から、教科書の文法項目を効果的に教える方法を紹介する実践に即したもので、様々な種類のものが出版されています。この本は日本語研究に基づいた文法解説を含みながら、日本語学習者の実際の質問や誤用に着目し、具体的な解説と指導法を簡潔に提示した内容となっています。従って、これから日本語を教えたいと思っている人、日本語を教え始めた人、もう一度文法を整理したいと思っている人など、新人

▽具体的な指導法を考える

この本の後半には、「指導法あれこれ」「指導のポイント」など指導に関する解説があります。筆者自身の経験を踏まえた具体的な解説で、教師経験の浅い人にもわかりやすい内容になっています。また、指導の際に注意するポイントが明記されているため、授業準備の際に参考にすることができます。

また、巻末には主要初級教科書との対応表が付いていますので、授業前、授業後に参考にすることができます。便利です。

目次	
まえがき	003
本書の使い方	005
1 「は」へです	012
2 「の」	015
3 動詞文	020
4 係属句	028
5 存在文	034
6 いや質問(全形)	043
7 いや質問(半形)	045
8 動詞の活用	050
9 動詞のナ型	058
10 反意	062
11 指示語「こ」「そこ」	067
12 「よ」「さ」「は」	074
13 つづ	079
14 「は」	085
15 「は」	090
16 「は」	095
17 「は」	100
18 「は」	105
19 「は」	111
20 「は」	117
21 「は」	123
22 「は」	131
23 「は」	136
24 「は」	144

23
~らしい

A: 田中さん、仕事はたすかですか。
B: そうらしいですね。
A: 本当ですか？
B: まあ、よく知りませんが、どこかに勤めているようです。バスの中でとまどき見かけますから。

学習者の疑問に答える、よく出る質問。

- 「(前)が(後)らしい」と「(前)が(後)のようだ」とは同義か。
- 「(前)が(後)らしい」と「(前)が(後)のようだ」とは同義か。
- 前二語の両方とも「らしい」が使用される。
- 「(前)が(後)らしい」と「(前)が(後)のようだ」は同義か。

学習者の誤用の例

- 「(前)が(後)らしい」と「(前)が(後)のようだ」は同義か。
- 「(前)が(後)らしい」と「(前)が(後)のようだ」は同義か。
- 「(前)が(後)らしい」と「(前)が(後)のようだ」は同義か。
- 「(前)が(後)らしい」と「(前)が(後)のようだ」は同義か。

説明

ある動詞に「らしい」と「のようだ」を添える際には、「～らしい(種別)」と「～のようだ(種別)」を区別する必要があります。ここでは、その区別として、例を挙げて「らしい」と「のようだ」を比較します。

●「らしい」の意味

「らしい」は形容詞にも動詞にも使われますが、ここでは「らしい(天気の)の」に「(天気の)を」を添える場合を扱います。ここでは「(天気の)の」と「(天気の)を」を区別します。

●例を挙げて「らしい」

「らしい」は形容詞にも動詞にも使われますが、ここでは「らしい(天気の)の」と「らしい(天気の)を」を区別します。

1. 例を挙げて「らしい」

天気の「らしい」は「(天気の)の」と「(天気の)を」を区別します。

(1) 「(天気の)の」と「(天気の)を」を区別します。

(2) 「(天気の)の」と「(天気の)を」を区別します。

日本人の生活や習慣を映像から学べる

『ビデオ講座日本語 新・日常生活に見る日本の文化』



データ

1企画・構成 氏家研一 2東京書籍(〒114-8524 東京都北区堀船2-17-1) TEL.03-5390-7579 FAX.03-5390-7582 URL.www.tokyo-shoseki.co.jp 3全4巻各15~20分 4NTSC 各10,500円 PAL 各18,900円 5教師用手引き付

これは、日本の文化や習慣などを学ぶためのビデオ教材です。日本人のホストファミリーの家に住んで大学に通うアメリカ人の留学生が主人公で、この留学生とホストファミリーなど周囲の人々との交流や日常生活の場面が取り上げられています。この教材を通して、初級、中級の日本語文型や、人間関係の違いによる日本語の使い方、非言語コミュニケーションについても学べます。教材は、「ホストファミリーの家で」「大学で」「レストランで」「アルバイト先で」という題名の全4巻で、各巻20分程度の長さです。3巻目の「レストランで」というビデオを少

し詳しく見てみましょう。ここでは、レストランでおしぼりとお冷やが出ること、おつりの出し方、定食などのメニュー、料理や、料理の出し方など、日本の生活文化や習慣がわかります。また、家族同士の呼び方、レストランでの注文をするときの会話、「食べれる」「見れる」などの省略形など、様々な日本語を知ることできます。日本の文化紹介に使えるほかに、スクリプトを使った聞き取り練習や、画面から会話を想像するなど様々な日本語の練習にも使うことができます。全体を通して見るだけでなく、テーマに応じて必要な場面だけを見て使うこともできます。

この教材は、各場面で、アメリカの文化や習慣と日本のそれとの違いに特に焦点を当てているのが特徴です。使うときには、この点に留意し、各自が、自分の文化と比べてどうなのかという視点で見る必要

があるでしょう。この教材には、ビデオテープとスクリプトのほかに、「効果的な使い方」についての解説が付いているので、授業の参考にするといいでしょ。



レストランで定食が運ばれた場面

日本語学習に適したクラス環境作りに

『人と人をつなぐ日本語クラスアクティビティ 50』

データ

1中村律子、浅見かおり、金子広幸、宮崎妙子 2アスク語学事業部(〒162-8558 東京都新宿区下宮比町2-6) TEL.03-3267-6866 FAX.03-3267-6868 URL.http://www.ask-digital.co.jp/ 32005年3月3日 44-87217-569-7 5A5判151ページ 61,890円

クラスの中での人間関係は学習全体に大きな影響を与えることとなります。本書はクラスでの人間関係づくりや協力的な学習雰囲気づくりに注目したアクティビティ集です。この本は1.「アクティビティを始める前に」2.「アクティビティを行うにあたって」3.「人と人をつなぐアクティビティ」の3部構成です。1と2では主にアクティビティのねらいや実施するにあたっての注意事項などについてですが、3では「ほぐす」「知り合う」「協力する姿勢を築く」「クラスの一体感を高める」「仲間への共感を呼び起こす」「自己肯定感を高める」「多様性を感じる」「五感で伝え合う」など計8種類50個のアクティビティが挙げられています。たとえば、新学期が始まってすぐの段階で、ク

ラスメンバーがお互いのことをまだよく知らず、なんとなく緊張しているとき、「ほぐす」アクティビティをすると、お互いの緊張がほぐれ、速くリラックスした雰囲気になれるでしょう。ほとんどのアクティビティに必要な日本語運用力は初級レベルですが、中級の力を必要とするものも含まれています。

アクティビティ「No.3 並んで、並んで」を見てみましょう。アクティビティの実施条件がひと目でわかるように、タイトルの横に日本語レベル、参加人数、所要時間が分かりやすいアイコンで表示されています。

本文にはアクティビティのねらい、文法項目、必要な道具、具体的な人数、時間のほか、進め方の手順、実施

のポイント、バリエーションも紹介されています。付録にはすぐ使える「ワークシート集」や「初級主要テキスト対応表」「文法項目別さくいん」「レベル別さくいん」も付いているので、便利です。



「人間関係づくり」を目指した地域の日本語教室の実践

『やってみよう参加型学習』

データ

1 むさしの参加型学習実践研究会(杉澤 子、山西優二、伊東祐郎、野山広、宮崎妙子、吉村多恵子、河北祐子、山辺真理子) 2 スリーエーネットワーク(P.11の「データ」

参照) 3 2005年1月25日 4 4-88319-309-8

5 A5判 136ページ 6 1,260円

近年、日本に定住する外国人が増えています。日本も多文化共生社会を迎えようとしています。日本に暮らす外国人の声に耳を傾け、「先生」と「生徒」という関係ではなく、同じ地域に暮らす対等な「市民」としての人間関係を作っていくために、地域の日本語教室はどのような貢献ができるのか。この本は武蔵野市の日本語ボランティア・グループが『参加型学習』の手法を用いて日本語教室の中で「人間関係づくり」にどのように取り組んでいったか、その実践研究の成果を理論と実践の両面からまとめたものです。

理論編では、まず『参加型学習』とは何か、具体的にどんな活動があるのか、『参加型学習』によってどんなことが達成できるのか、そ

の手法を日本語教育の中にどのように取り入れていくことができるのかなどについて理論的に説明しています。そこではファシリテーター(引き出し役)としての「教師」の役割の重要性が強調されています。

実践編では『参加型学習』の4つの代表的な手法、「部屋の四隅」「フォトランゲージ」「いしとこさがし」「2頭のロバ」の具体的な実践例が紹介されています。それぞれの活動をどのように進めるか、活動後の振り返りをどのように行うか、教師(ファシリテーター)がどのような役割を担うのかなどが詳しく説明されています。

この本に紹介されているのは、日本国内の日本語教室での実践例です。その理念と活

動例はさまざま。また、国や地域で働く日本語教師にとってのも役に立つのだと考えら

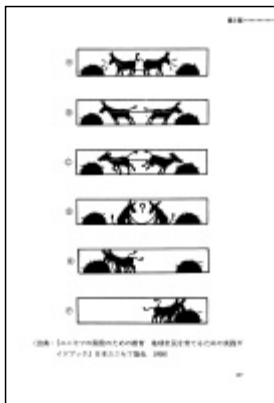
れます。どうすれば地域に暮らす人々(日本人を含む)と学習者の間に「人間関係づくり」ができるか、協同で日本語学習が進められるか、そして教師はその過程にどのように参加できるかを考えるためのすぐれたガイドブックです。



P. 73



P. 105



P. 107

自習でも授業でもコミュニケーションを考えるために

『日本語Eメールの書き方』

データ

1 築 晶子、大木理恵、小松由佳 2 ジャパンタイムズ(〒108-0023 東京都港区芝浦4-5-4) TEL.03-3453-2013 FAX.03-3453-8023 URL.http://bookclub.japantimes.co.jp/

3 2005年1月1日 4 4-7890-1184-4 5 B5判 136ページ 6 1,680円

Eメールは、手紙ほど形式にとらわれずに気軽に書くことができます。しかし、見知らぬ人や目上の人にお願いのメールを出すようなときは、どう書けば失礼ではないのか悩むものだと思います。

この本は、海外の学習者にも日本語教師にも便利な教材です。中級以上のレベルを対象としています。

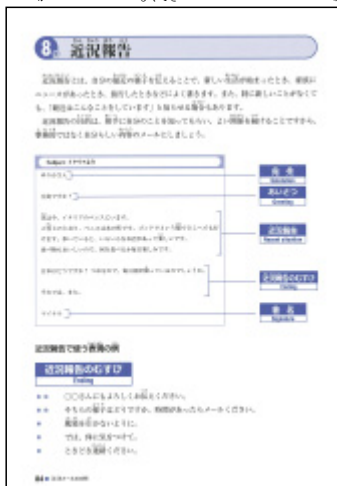
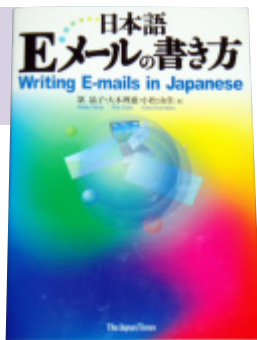
Part 1がメールについての基本説明(メールで使う基本的表現や件名のつけ方など)、Part 2が文例集になっています。Part 2は目的別に15章に分かれています。例えば「誘い/お願い/お礼/お詫び/断り/質問/近況報告/進学に関するもの/ビジネスに関するもの」などです。

Part 2の各章では、まずメール例の脇に基本構成が示してあります。その下に、よく使う便利な表現が載っています。次のページには、メールが4~9例載っています。それぞれのメールについて、書かれた時の状況、丁寧さの度合い(低・中・高)、書き方のヒント、表現や単語(英語・中国語・韓国語訳つき)が載っています。自然な日本語でEメールを書くことを目的に

した場合は、自習や授業の手順についても紹介されています。

この教科書を使って、日本と自国の文化や慣習を比較し考える力を養うこともできるでしょう。例えばメールが書かれた時の状況だけを見て自分でメールを書いてみます。そのあと学習者同士で比較し、更に教科書に挙

がっているメール例と見比べて、なぜそのような書き方になっているのか考えます。日本語のメールに特徴的なことは何か、母語での書き方と何が違うのかを考えることも大切なことだと思います。



P. 84



P. 85

P.11 ~ 13 は国際交流基金の以下の日本語専任講師が図書を選び、分担して紹介文を執筆しました。

久保田美子、向井園子、王 崇梁、木谷直之、長坂水晶(執筆順)

日本語・日本語 教育を研究する

第27回

このコーナーでは、これから研究を目指す海外の日本語の先生方のために、日本語学・日本語教育の研究について情報をおとどけしています。今回のテーマは〔認知心理学と日本語学習指導〕です。



広島大学大学院教育学研究科教授 森 敏昭

認知心理学と日本語学習指導

認知心理学は日本では1970年代の後半頃から急速に発展した心理学の新しいアプローチで、人間の認知過程の仕組みについて研究する学問である。すなわち認知心理学は、読書、計算、推理、意思決定など人間のさまざまな認知活動の仕組みを明らかにすることを目指している。とりわけ言語情報の処理過程の仕組みを明らかにすることは、認知心理学のもっとも重要な研究テーマの一つである。なぜなら、言語は人間の認知活動を根底で支える、きわめて重要な心の働きだからである。本稿では、そうした言語の認知心理学の知見に基づいて、望ましい日本語学習指導のあり方について考えてみることにしよう。

1. 語彙表象モデルから日本語教育への示唆

あらゆる言語習得の基本は語彙の習得である。では、第二言語（または外国語）の語彙を習得する仕組みはどうなっているのだろうか。この点に関して、認知心理学者のペイヴィオはバイリンガル二重符号化説と呼ばれる理論を提唱している。これは、バイリンガル者や第二言語の学習者が、第二言語（外国語）の語彙と第一言語（母国語）の語彙をどのように記憶しているかを説明するための理論である。

この理論によると、例えば日本語と英語のバイリンガル者の場合、「犬」は日本語システムに、「dog」は英語システムに、「犬のイメージ」はイメージシステムに保持されている。そして、これら3つの表象間にはすでに強固な結び付きが形成されており、犬を見れば「犬」と「dog」という単語が同時に思い浮かぶはずである。では、英語を学習中の日本人の場合はどうだろうか。もちろん「犬」という日本語はすでに十分に習得しているはずであるから、犬を見れば即座に「犬」と言うことができるだろう。そして、もし「dog」という英単語を習った後であれば、「犬」を「dog」に（あるいはその逆に）翻訳することも、それほど難しくはないだろう。しかし、犬を見せて「犬」と言うまでの時間と「dog」と言うまでの時間を比較する

と、どちらが長くなるだろうか。もし、英語の授業で犬のイメージと「dog」とを結びつけるような練習が十分になされていれば、バイリンガル者の場合と同様に、両者の時間に差はないはずである。ところが、伝統的な「文法訳読法」の授業を受けた生徒であれば、「dog」と言うまでの時間のほうが「犬」と言うまでの時間よりも長くなるはずである。なぜなら、「文法訳読法」では「犬」と「dog」の連合は形成されるが、「dog」と犬のイメージとの連合は形成されにくいからである。このため、犬を見て「dog」というためには、いったん「犬」に翻訳し、さらにそれを「dog」に翻訳しなければならないのである。

このバイリンガル二重符号化説は、第二言語（外国語）の語彙を習得する際には、単に「記号」と「記号」の連合として習得するべきではないことを示唆している。母国語の単語は文字という「記号」と結びついているだけでなく、イメージ、行為、感情なども密接に結びついている。そのことは、単語にはイメージや感情反応を伴う内包的な意味があることを示したオズグッドの意味空間の研究や、「腕を組む、頭をかく…」のような行為文を覚える際に、行為を実演しながら覚える方が単に文を読むだけよりも記憶成績がよくなる被験者実演効果と呼ばれる現象によって裏付けられている。また、欧米では、例えば「全身反応教授法」のような、耳で聞いた言葉を具体的な行為と結びつけるところから始める外国語の教授法なども実践されているようである。したがって、日本語教育の場合にも、この種の理論と実践がもっと広く取り入れられてもよいのではないだろうか。

2. 言語処理モデルから日本語教育への示唆

認知心理学の言語処理モデルでは、人が言語を理解するためには、次のような様々な言語処理が必要になると仮定されている。

(1) 辞書的処理：文を構成する個々の単語の処理。例えば、「あなたは昨日、牛丼を食べましたか？」という

質問に答えるためには、「牛丼」が何を指しているのかについての理解が不可欠である。この理解を可能にしているのが辞書の処理である。

(2) **統語論的処理**：統語論的（シンタクス）知識を利用して文の意味を解析する処理。例えば、「次の朝に正夫を新聞を読んだ」という文は文として容認できないという判断を可能にしているのが統語論的処理である。

(3) **意味論的処理**：意味論的知識を利用して文の意味を解析する処理。例えば「無色透明の黒い悲しみが、めらめらと音を立てて立ちすくんだ。」この文は文法的にはどこにも誤りはない。しかし、正常な日本語感覚の持ち主であれば、この文は日本語として不自然だと判断するはずである。この判断を可能にしているのが意味論的処理である。

(4) **語用論的処理**：発話の文脈に応じて発話者の意図を解析する処理。例えば、会社で上司が日頃あまり勤務態度のよくない部下に向かって、「君はほんとによく働いてくれるね。涙が出るほど嬉しいよ」と言った場合、これは褒め言葉ではなく「皮肉」だと理解すべきである。この理解を可能にしているのが語用論的処理である。

従来の日本語教育では、辞書的処理、統語論的処理、意味論的処理の教育に主眼がおかれ、語用論的処理の教育があまりなされてこなかったのではないだろうか？もしそうであれば、今後は語用論的処理の教育も重視されるべきであろう。筆者らが外国人留学生を対象に行った研究においても、そのことの重要性が示唆されている。

この研究では、20名の外国人留学生に、例えば講義が始まる前の教室での、「君、何か役に立ちような本を持っていない？」(依頼)のような8つの婉曲表現を呈示し、それぞれの婉曲表現に対し自分ならば日本語でどう応答するかを考えさせ、あわせて、そのように応答する理由および発話の意図を尋ねた。

以上のような手続きで収集したデータを、多変量解析法（数量化理論Ⅰ類）を用いて分析し、日本語の学習期間の長さ、滞在期間の長さ、婉曲表現の経験の有無、専攻領域の要因が婉曲表現の理解度（正答数）にどの程度の影響を及ぼすかを調べた。その結果、婉曲表現の経験の有無および学習期間の長さの影響が大きいことが明らかになった。この結果は、今後の日本語教育においては、こうした婉曲表現なども教材として積極的に取り上げることの必要性を示唆しているのではないだろうか。

3. 認知発達モデルから日本語教育への示唆

アメリカの心理学者ブルーナーは、表象様式の発達には活動的表象の段階、映像的表象の段階、象徴的表象の段階という3段階があり、子どもたちの発達段階にふさわしい方法で指導すれば、低年齢の子どもにも高度な教

材を理解させることが可能であるとしている。そして、幼い時に、ある教材をその年齢にふさわしい様式で学習しておけば、その教材を後に高度な様式で再学習する場合の助けとなると考えている。例えば、子どもが集合の概念を学ぶ場合、その子どもが活動的表象の段階にあれば「イス取りゲーム」などの遊びを通じて集合の概念を学び、その子どもが映像的表象の段階に達すればブロックなどの具体物を用いて学び、さらに象徴的表象の段階に達すれば数式や記号を用いて抽象的な様式で学ぶ、というように、同一教材を子どもの発達段階に応じた方法で何度も繰り返し学習させるのである。このような学習指導法は、ちょうどラセン階段に例えることができる。つまり、あたかもラセン階段を昇るように、低次元レベルから次第に高次のレベルへと学習を深化させていくのである。

このラセン型カリキュラムのアイデアを日本語教育の場合に当てはめれば次のようになる。すなわち、ラセン型カリキュラムの日本語教育は、ちょうど円錐の側面にラセン状の軌跡を描くように展開する。まず「聞く」ことから始めて、「話す」こと、「読む」こと、「書く」ことの学習を繰り返しながら、その過程で「音法」、「語法」、「文法」、「語彙」の領域の知識を獲得しつつ、次第に高次のレベルへと進んでいくのである。

ラセン型カリキュラムは、留学生が第二言語として日本語を習得する過程も、我々が第一言語（母国語）として日本語を習得するのと同じ過程をたどるべきであることを示唆している。つまり、母国語の習得過程はラセン型カリキュラムに従っており、母国語は「象徴的表象（文字）」と結びついているだけでなく、「映像的表象（イメージ）」や「活動的表象（行為）」とも結びついている。このため、日常世界のリアルな体験を記述することができるのである。ところが、日本の英語教育で伝統的に採用されている文法訳読法中心の授業では、いきなり「文字を読む」ことから始まる。しかし、そのような教授法では、ラセン階段が「聞く」と「話す」の領域で途切れてしまい、学習者は「読む」の領域を垂直によじ登る他はない。いわば断崖絶壁をザイルとピッケルでよじ登るようなものである。これでは、よほどの才能と忍耐力に恵まれた人でない限り、途中で挫折してしまうのは火を見るよりも明らかであろう。

認知心理学と日本語教育に関する基本的な参考文献

- 大村彰道(監修)、秋田喜代美・久野雅樹(編)、2002『文章理解の心理学—認知、発達、教育の広がりの中で』北大路書房
- 森敏昭(編)、2001『おもしろ言語のラボラトリー(認知心理学を語る2)』北大路書房
- 海保博之・柏崎秀子(編)、2002『日本語教育のための心理学』新曜社

文法を楽しく!!

「他動詞・自動詞」(2)

通信で習った項目: 他動詞・自動詞、受身、やりもらい、～てきた、～ていく、～ている、～てある、
～ために、～ように、～たら、～と

前回は他動詞・自動詞の基本的な使い方について説明
しました。今回はもう少し突っ込んで考えてみましょう。
前回出した宿題はできましたか。宿題は次のようなもの
でした。

【宿題】 () の中にはどんな動詞が来ればいいでしょ
うか。 < > から選んでください

問題 1: プラスチック製品は (①) にくい。上
から落としても、なかなか (②) ない。

< 割る / 割れる >

問題 2: 先週の試合で、日本チームは 2 対 1 でイラン
チームに (③) 。

< やぶる / やぶれる >

答は ① 割れ、② 割れ、③ やぶれた です。

問題 1 ではプラスチック製品に焦点が置かれているの
で、①②とも自動詞「割れる」を使います。①では割る
人を中心に考えれば「割り (にくい)」でも間違いでは
ありませんが、人がわざわざプラスチック製品を割ると
いう状況はあまりないので、「他のガラス製品や陶器に
比べて割れ (にくい)」と考えるほうが自然です。

②では可能の「割ることができない」と重なって、
「割られない」とした人がいるかもしれません。しかし、
日本語の自動詞には可能の意味が含まれていることが多
く、「割る」では、自動詞も「割れる」、可能動詞も「割
れる」になります。次の会話を見てください。

【会話】

A: ああ、固い。

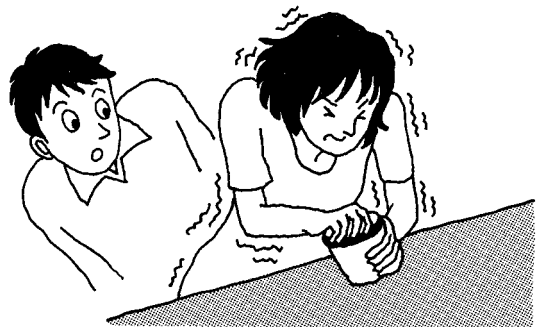
B: 何してるの。

A: このびんのふたを開けようとしている
んだけど、開かないの。

B: 貸してごらん。…固いね。

…あ、開いた。開いたよ。

「会話」の A の「開かない」、B の「開いた」は自動詞で、
もの (びん) に焦点が置かれた言い方になっていますが、



「開けることができない」「開けることができた」という
可能の意味合いを含んでいます。

さて、「会話」はどんな状況の会話で、だれとだれが
話しているのでしょうか。

(状況)
(話している人)

「会話」では A も B も普通体を使っているので、二人
は家族が友達でしょう。A がびんのふたを開けようとし
ているけれども開かない状況ですね。

宿題の問題 2 では、焦点が日本チームに置かれている
ので、自動詞「やぶれた」を使います。皆さんの中には
受身の意味合いが入っていると考えて、「やぶられた」
とした人がいるのではないのでしょうか。たしかに受身の
意味合いが入っていますが、「やぶられた」とする必要
はなく、「やぶれた」が正解です。

このように自動詞は可能の意味も持つことも多いけれ
ど、場合によっては受身の意味も持つこともあります。
これは動詞自体の意味や場面の状況によって変わって
くるようです。

(問題 2 では「やぶれる」とひらがなを使いましたが、
試合などに負けたときには多くの場合「敗れる」とい
う漢字が使われます。紙や布が「やぶれる」の意味では
「破れる」が使われます。)

問題 2 では、「敗れる」の代わりに、「負ける to be
defeated」を使って表すこともできます。

(1) 先週の試合で、日本チームは2対1でイランチームに負けた。

では次に、自動詞・他動詞のおもしろい使われ方を見てください。

電車が入ってくるプラットフォームでは次のようなアナウンスを聞くことが多いです。

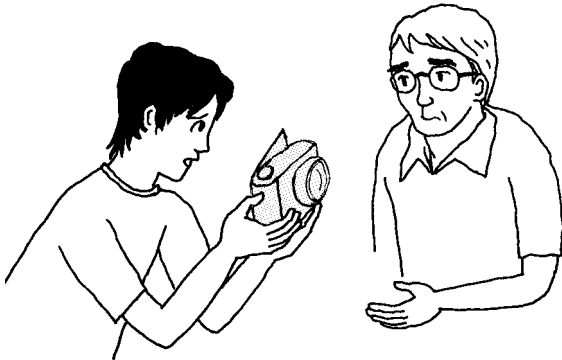
(2) 電車のドアが閉まりますので、ご注意ください。

電車のドアは車掌か運転手がボタンを押して操作しているわけですが、「(私が) 電車のドアを閉めます」とは言わずに、ドアを主体のように表しています。これは他動詞(閉める)を使わないで、自動詞(閉まる)を使うことによって、ものごとが自然にそうなるといえるのです。

次のようなときには、他動詞を使うか自動詞を使うかで意味合いが変わってきます。

人から借りたカメラがこわれてしまったとき、皆さんは貸してくれた人にどう言って謝りますか。

- (3) a. お借りしたカメラがこわれてしまいました。すみません。
b. お借りしたカメラをこわしてしまいました。すみません。



aは自動詞「こわれる」を使っているため、カメラが勝手にこわれてしまったような印象を与えます。一方、bは他動詞「こわす」を使って、自分がこわしたような言い方をしています。どちらのほうが、カメラを貸した人へのお詫びの気持ちが強いでしょうか。

そうです。bです。仮に自分がこわしたのではなくbのように自分がしたという形で表すことで、自分が責任を感じているという誠意を表すことができます。

他動詞・自動詞の勉強の最後に、皆さんと同じ外国人学習者が作った文を見てみましょう。下線の部分は間違っているため、正しい答を()の中に入れてください。

- (4) 2月にコースが始めました。
→ ()
(5) (私は) 手紙を書くとき、涙を出します。
→ ()
(6) 成績によっていい仕事を見つけるかどうかが決まります。→ ()
(7) 大学時代の流行に合わせて、私は髪が肩に垂れたり、あごひげを生やしたりしました。
→ ()

できましたか。正解は次のようです。

- (4)' → 2月にコースが始まりました。
(5)' → (私は) 手紙を書くとき、涙が出ます。
(6)' → 成績によっていい仕事が見つかるかどうか決まります。
(7)' → 大学時代の流行に合わせて、私は髪を肩に垂らしたり、あごひげを生やしたりしました。

(4)は「2月にコースが…」ですから他動詞「始める」は使えません。自動詞「始まる」を使います。(5)は「(涙)を出す」ではなく「(涙)が出る」になります。(6)では、「仕事が見つかる」ことが、成績によって決まるという意味なので、「(仕事)を見つける」ではなく「(仕事)が見つかる」になります。(7)は「～たり～たりする」という文の形を使っています。「aたりbたり」ではaとbは並列的(「テレビを見たり本を読んだり」のように同じレベルの意味を持つ表現を並べる)、または、対照的(「行ったり来たり」「食べたり食べなかったり」のように反対の表現を並べる)になります。他動詞・自動詞の観点から言うと、「aたりbたり」ではaとbは両方とも他動詞か、両方とも自動詞にする必要があります。学習者の文のように、aが自動詞「垂れる」でbが他動詞「生やす」ではバランスがとれません。「私」の意志で「ひげを生やす」のであれば、同じように他動詞を使って「(肩に)髪を垂らす」にする必要があります。

参考文献

市川保子(2005)『初級日本語文法と教え方のポイント』スリーエーネットワーク

松岡弘監修(2000)『初級を教える人のための日本語文法ハンドブック』スリーエーネットワーク

このコーナーの担当者：市川保子(日本語国際センター客員講師)
このコーナーについてご感想やご質問があれば送ってください。
「ヤスコの日本語ハウス」という個人のホームページを開いています。英語の翻訳も付いていますので、ぜひ活用してください。
ホームページのアドレスは、<http://homepage3.nifty.com/i-yasu/index.htm>です。

語学以外の専門分野で日本語を使って
仕事をしている外国人を紹介する

にほんご ハローワーク

Q 1: 現在の仕事について教えてください。

犬山市の国際交流員として観光交流課
で働いています。語学講座や料理講座な
どを通して一般市民や学生にドイツの日
常生活を紹介します。他には犬山市
に住む外国人向けの多言語情報誌の編集
長をしています。年4回、6カ国語で発
信して、幼稚園入園に関する情報や、プ
ールや図書館の利用方法など生活に必要
な情報を中心に、風邪をひいたときの対処
方法や、日本の食材を使って作る料理の
紹介、病気に関する日本語のコラムや英
語が通じる病院の紹介などもしています。
毎月2回発行されている『広報いぬやま』
でも『シュテちゃんの風だより』という
コラムを担当していて、ドイツから見
た日本の感想や風習の違いを日本語で書
いていますが、市民から「同感した」と
声をかけられることもよくあります。ま
た今年には愛知万博があったので、外国か
らの来客も多く、通訳や翻訳の仕事も多
かったですね。



Q 2: 日本と出会ったきっかけと勉強の
方法は?

ハレ市 (旧東ドイツ) に住んでいた
13歳のとき、ベルリンの壁が崩壊し、
はじめて好きな所に行ける自由を実感し
ました。高校卒業後に中国を旅行した
いへんなカルチャーショックを受けまし
たが、同時にアジアを強く意識したの
です。そして中国で出会った日本人に影響
されて日本語を勉強しようと思ったの
です。

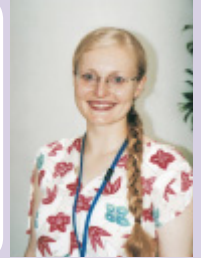
その後ドイツのフンボルト大学の日本
語科に進みましたが、本科に進む前に一
年間、毎週20時間日本語ばかり勉強す
るコースがありました。最初の2週間で
ひらがなとカタカナをすべて覚えて、さ
らに毎週漢字を20個ずつ覚えなくては
いけないんです。これが非常に厳しくて、
途中でやめる人が多かったですね。ヨー
ロッパの人は漢字を見たことがなく、形
に慣れていないため、見ただけで圧倒さ
れてしまうのです。それにヨーロッパの
言語の場合、一つの単語に一つの意味で
すが、漢字は、形があり、意味があり、
さらにさまざまな発音を覚えなくては
いけない。とにかく漢字には、苦労しまし
た。

しかし勉強をはじめて2~3年たつ
と、漢字が好きになってきました。漢字
の起源に興味が出てきて、日本人も読め
ないような難しい漢字になると、ます
ます闘志が燃えます。そのうちに、漢字を
見ると心が落ち着くようになってしま
した (笑)。今でも時々、夜寝る前に漢字
の練習をして心を安らかにしてから眠
ります。書道も習いはじめたのですが、漢
字と向き合っていると無意識のうちに集
中力が高まりますね。

第3回 語学を続けるには、まず心のつながりを作ることです

シュテファニー・ゼルマーさん

2003年から愛知県犬山市国際交流員として
観光交流課に勤務。学校訪問、多言語情報誌
の編集などの職務を通じ、母国ドイツの紹介
と犬山市の国際交流事業を推進。旧東ドイツ
生まれ。1996年全独日本語弁論大会で優勝、
海外日本語学習成績優秀者研修にて1997年
初来日、2003年から日本で暮らす。



Q 3: 日本語の勉強を続けることができ
た秘訣はなんですか?

大学1年のときに国際交流基金など主
催の全独日本語弁論大会があり、そこで
優勝したご褒美として国際交流基金日本
語国際センターで行われている「海外日
本語学習成績優秀者研修」に参加するこ
とができました。いままで習った日本語
が、本当に使えるのか不安がありました
から、日本語を使うチャンスができてと
ても嬉しかった。一人旅でまったく知ら
ない日本人と話せて仲良くなったこと
にも感動しました。そのおかげで、日本語
の勉強を続けたいと強く思うようになっ
たのです。

語学を続けるには、まず心のつながり
を作ることが大切だと思います。友だち
でも文化でもいいので興味をもつ。そう
すれば言葉を勉強する張り合いが出ます。

(シュテファニーさんについて、より詳
しく知りたい方は、ウェブサイト
http://www.jpff.go.jp/j/japan_j/publish/tsushin/index.html を見てください)

『日本語教育通信』 第53号

2005年9月発行

編集・発行 独立行政法人 国際交流基金
日本語事業部企画調整課
〒107-6021 東京都港区赤坂1-12-32
アーク森ビル21F

The Japan Foundation
Planning and Coordination Div.
Japanese - Language Dept.

(Ark Mori Bldg. 21F, 1-12-32 Akasaka
Minato-ku, Tokyo 107-6021, Japan)
TEL. 03-5562-3525 FAX. 03-5562-3498
E-Mail jfnctt@jpf.go.jp

編集協力
財団法人 国際文化交流推進協会
Japan Association for Cultural Exchange
(ACE Japan)

(表紙イラスト: 大石莊子) 古紙100%再生紙使用